

コンクリート構造物、補修・補強工事（超高分子量ポリエチレン繊維）

ニュー ガイメック モルタル工法（表面被覆）

作業手順

清掃

☆:コンクリート面に付着している、藻、油、泥、こけ 等を撤去し、適正に処分する。
表面のレイタンス、ほこり、油等を取り除く。
壁面の洗浄は洗浄水圧15MPa～30MPaの高圧洗浄機で
コンクリート目荒らしも兼ねて高圧洗浄を行う。

高圧水洗浄

湧水処理(水路)

劣化部補修撤去

下地処理

プライマー塗布

☆:湧水は急結モルタルを使用し確実に止水する。
あらかじめ補修する部分の弱い箇所は取り除く。
既存コンクリートに浮きや劣化している箇所は事前に撤去する。
コンクリート面の劣化が著しく激しいときはモルタルで下地処理を行う。
欠損部や水路の欠落目地部は事前にモルタル補修する。

モルタル塗り準備工

☆:プライマーの乾燥を必ず確認する。
モルタル練り混ぜには必ずミキサーを使用する。
ガイメックモルタル1袋(25kg)に対して
ガイメックハイコート 1缶(5kg)を充分に練り混ぜる。
高速ミキサーで混練りする場合には2分以上攪拌しない。
混練りしたモルタルは1時間以内に使う。

モルタル塗り工

☆:まずコテ圧をかけてしごき塗りを行い、その後、粗付け、仕上げ塗りの順番で、所定の厚みまで仕上げる。
練り置き後1時間以上経過したものは使用しない。
気温5°C以下の施工は避ける。

養生

☆:施工中及び施工後の急激乾燥を避ける為の養生を行う。
降雨が予想される場合 シート等で自然養生する。

完了



ガイメックモルタル工法



使用資材 1:1

ガイメックモルタル(25kg)

ガイメックハイコート(5kg)



資材混入 1:1

ガイメックモルタル(25kg)

ガイメックハイコート(5kg)



資材攪拌状況

ハンドミキサーにて
攪拌する。

作業状況



現場打ち用水路

着工前



高压水洗浄作業



モルタル補修

(欠損目地部)



プライマー塗布

作業状況

現場打ち用水路

ガイメックモルタル塗布

粗付け

しごき塗り



粗付け



仕上げ塗り



完成

作業状況

鉄塔基礎部コンクリート補修

クラック補修



モルタル補修



プライマー塗布



完了

